

第77回 人権週間

12月4日(木)▶10日(水)

「誰か」のことじゃない 誰一人取り残さない社会の実現

国連が世界人権宣言

昭和23年（1948年）12月10日、国際連合第3回総会で、全ての人民と全ての国とが達成すべき共通の基準として、「世界人権宣言」が採択されました。この宣言は、基本的人権尊重の原則を定めたものであり、初めて人権保障の目標ないし基準を国際的にうたった画期的なものです。採択日である12月10日は、「人権デー」と定められています。

法務省の人権擁護機関では、世界人権宣言が採択された翌年の昭和24年（1949年）から毎年、「人権デー」を最終日とする1週間を「人権週間」と定め、その期間中、各関係機関などの協力を得て、人権啓発活動を展

問い合わせ 市民課 ☎59-2142

開し、人権尊重思想の普及高揚を呼びかけています。

いまだに残る差別や偏見

しかしながら、現在のわが国の状況を見ると、いじめや虐待、性被害等のこどもの人権問題、インターネット上の人権侵害、障害のある人や外国人、アイヌの人々、性的マイノリティなどに対する不当な差別や偏見、部落差別（同和問題）、ハンセン病問題といった多様な人権問題が依然として存在しています。

これらの問題を解決し、国連の持続可能な開発目標（SDGs）に掲げる「誰一人取り残さない」社会を実現するには、私たち一人一人が人権尊重の重要性を改めて認識し、他者の人権に配慮した行動を取ることが大切ではないでしょうか。

「人権週間」を機に、私たち一人一人が主体的に豊かな人権意識を育て、明るく住みよい社会をつくりましょう。

北朝鮮人権侵害問題啓発週間 12月10日(木)▶16日(水)

問い合わせ 市民課 ☎59-2142

わが国の国民的課題である拉致問題の解決をはじめとする北朝鮮当局による人権侵害問題への対処は、国際社会を挙げて取り組むべき課題です。この期間に、拉致問題やその他北朝鮮による人権侵害について改めて考えましょう。



「北朝鮮による拉致問題」政府拉致問題対策本部ホームページ

命の花を咲かせて『人権の花運動』

小学校にチューリップの球根贈る

子どもたちが協力して花を咲かせることで、命の大切さや思いやりの心を育ててほしいという願いを込めて毎年行っている『人権の花運動』。人権擁護委員らが、10月10日に小方小学校を訪れ、チューリップの球根392個とプランター、培養土などを贈りました。



今からみんな育てます。

宝くじ助成金で整備しました

問い合わせ 市民課 ☎59-2142



元町1丁目自治会と玖波8丁目自治会は、一般財団法人自治総合センターが、宝くじの社会貢献広報事業の一環として行っている「コミュニティ助成金（宝くじ助成金）」を活用して、次の備品を整備しました。



玖波8丁目自治会
・液晶ディスプレイ 1
・掲示板 1
・エアコン 1
・物置 1 など



元町1丁目自治会
・液晶ディスプレイ 1
・冷蔵庫 1
・エアコン 2
・フレームテント など

国保・後期の方 自己負担額が軽減されます 高額療養費「外来年間合算」の申請を——

問い合わせ 保健医療課 ☎59-2141

高額療養費の外来年間合算とは

年間を通して高額な外来診療を受けている方の自己負担限度額を軽減する制度です。

対象

「基準日」に高額療養費の自己負担限度額区分が「一般」または「低所得」に属する70歳以上（注）で、「計算期間」に外来診療の自己負担額の合計額が「年間上限額」を超える方

基準日 令和7年7月31日

計算期間 令和6年8月1日から令和7年7月31日までの1年間

年間上限額 14万4千円

（注）自己負担限度額区分

○「一般」70歳以上の方で住民税課税所得が、145万円未満の世帯に所属する方（「低所得」区分除く）
○「低所得」世帯員全員が住民税非課税の方

申請手続きの有無

基準日に市国民健康保険に加入している方

対象者には12月中旬以降市から申請案内を送る予定です。

※月間の高額療養費の申請が不要になっている方は、申請が必要ない場合があります。

基準日に県後期高齢者医療保険に加入している方

高額療養費の口座登録済みの方は手続き不要です。口座登録をしていない方には12月に県後期高齢者医療広域連合から申請案内が送られます。

申請案内が届いたら

同封の申請書を保健医療課または各支所へ提出してください。

令和6年8月1日以降に市外から転入した方など、「基準日」の時点で加入していた保険者以外の医療保険が対象期間中にある場合、案内がなくても支給の対象となる場合があります。

対象期間の領収書などで、申請対象となるかを確認し、保健医療課または「基準日」時点の医療保険者に問い合わせてください。

おおたけ・ごみ事情 No.89

スマホなどの リチウムイオンバッテリーの処分方法——

問い合わせ 環境整備課リサイクルセンター ☎52-5101

令和7年4月から、
処分方法が変わっています

○有害ごみ扱いになります。「資源回収」専用袋（青）に入れて、予約をしてリサイクルセンターへ持ち込んでください。

○ごみステーションには出さないでください。

○リサイクルセンターに持ち込むのが難しい場合、各施設に設置している小型家電ボックスも利用できます。

○ただし、充電器やスマートフォンなどでケースが開いたり、ふくらんだりした状態のものは、必ずリサイクルセンターへ持ち込んでください。

毎月第1土曜日は「ひろしま環境の日」です。

「ひろしま環境の日」一斉行動

12月のテーマ

みんなで携行、マイグッズ!

～シングルユースからリユースへ～

家庭で、職場で、できることから始めましょう。

環境整備課 ☎59-2154



消費者
シリーズ
No.295



困ったときは
すぐ相談



福祉
の
とびら
No.118

障害者週間は、「国際障害者デー」である12月3日から「障害者の日」である12月9日までの1週間です。障害者週間は、障害のある人への関心と理解を深めるとともに、障害者が今まで以上に社会、経済、文化、その他のあらゆる分野の活動に参加することを促進する目的で定められ

理解されず苦しんでいる方もいます。周囲の理解や配慮があれば、活躍できることがたくさんあります。

(国民生活センター報道発表資料令和6年11月8日より)

障害のある方が制作した芸術作品の展覧会です。輝く感性と創造のエネルギーの込められた作品は、見る人に夢や元氣、生きる力を与えてくれます。

年金
のはなし
No.350

老齡基礎年金や障害基礎年金

広島西年金事務所
 保健医療課
 ☎082・535・1505
 ☎592141

老後を支える終身保障

国民年金保険料を納付した期間や金額に応じて、「老齢基礎年金」を受け取ることができます。老齢基礎年金は、受給開始から亡くなるまでの間受け取ることができる、一生涯の保障となります。

病氣やけがなど、万が一への備え
心身に障害を負ったときには「障

問い合わせ
日本遺族会 ☎03-3261-5521

広島県遺族会
082-2471216

ところ ふくやま美術館1階（福山市西町4-3）

入場料 あいサポート展は無料

害基礎年金」が、亡くなったときには遺族（子のいる配偶者または子）に「遺族基礎年金」が支給されます。※一定の要件を満たしていない場合、受給できないことがあります。※老齢基礎年金とあわせて受給することはできません。

保険料は社会保険料控除の対象

国民年金保険料は、確定申告の際に「社会保険料控除」として認められます。「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が届いたら、必ず保管し、確定申告の際に活用してください。